



2024年10月16日
東日本旅客鉄道株式会社

「2024年度 グッドデザイン賞」の受賞について

このたび「2024年度 グッドデザイン賞」が発表され、JR東日本グループとして、【nonowa 国立 SOUTH】が受賞しました。



※(株)JR 中央線コミュニティデザイン、(株)JR 東日本建築設計および(株)大林組の共同受賞です。

■ **【nonowa 国立 SOUTH】** は、JR 中央線国立駅直結の木造商業施設で、景観やまちづくりの取組みに力を入れる文教都市・国立という立地に相応しい建築を目指しました。ガラス越しに木の架構を積極的に魅せる外観は、周囲に木材の活用を一目で伝えるだけでなく、木造旧駅舎を中心とした駅前の景観に豊かさを加えています。また、内部は木の架構が大らかな秩序を創り出し、地域の木材の多摩産材杉を積極的に採用することで、利用者が木に親しみを感じられる空間をデザインしました。

【グッドデザイン賞審査委員 評価コメント】

この木造商業施設は、地域の象徴的な旧駅舎との調和を意識したデザインが評価できる。全面ガラスファサードにより、木の架構を積極的に魅せることで、木材利用を視覚的に表現し、環境への配慮を示している点が優れている。また、木造柱と鉄骨梁を組み合わせたハイブリッド木造構造により、耐火性を確保しながら、筋交いのないすっきりとした架構を実現している。地域の木材を活用し、再生材を積極的に採用することで、サステナビリティを追求したデザインは、商業施設としての機能性と環境への配慮を両立させている。

※グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

